



セキュリティ・アラート

貴方を待っている巨万の富

ある日、妙なメールが送られてきました。メールの送り主は、大手銀行マン、官僚、または失脚した独裁者の夫人などと名乗る外国の要人で、その国にある巨額なお金を分ける人を捜してるとの内容でした。

銀行マン、官僚または独裁者夫人本人以外に、その巨額なお金(数百万ドルとか)の存在を知っている人はいません。しかし、様々な理由でその人はお金を受け取ることが出来ません。氏名、住所、旅券番号、銀行口座情報を提供してくれる信頼できる人の銀行口座に、その巨額なお金を全額振り込んだ後、その25%から50%をお礼として渡すと提案してきたのです。

指示に従うと、本物のように見える小切手が送られて来て、先方に取り分を送金するように要求されたり、弁護士料など諸費用として「前金」を請求される場合もあります。また、貴方の預金をごっそり下ろされたり、個人情報不正に利用されたりする場合があります。

このような詐欺の被害者は、金銭上の損失を被るばかりか、時には犯罪に巻き込まれることもあります。詐欺師は巧みに貴方を偽の取引に誘い込むプロです。ここにご紹介したのは、様々な手口の一例に過ぎません。

ナイジェリア詐欺

メールの送り主が自称ナイジェリア在住だということから、「ナイジェリア詐欺」と呼ばれているこの詐欺は、世界各地で頻発しています。理由もなく大金がもらえるはずがないことを念頭に置いてください。メールの内容が事実ならば、皆が競って協力するはずで、わざわざネットで見ず知らずの他人に接触する必要はありません。

大金を儲ける「チャンス」に誘われたら、下のヒントを思い出してください。

1. 先方の身元をはっきりご確認ください。「一生に一度」のチャンスを見ず知らずの他人から持ちかけられたら、要注意です。
2. 正当な理由がないかぎり、社会保障番号、クレジットカード情報または銀行口座情報などの個人情報を、決して第三者に提供しないこと。
3. 送金サービスで先にお金を送ることを要求するような「投資チャンス」に用心すること。
4. 持ちかけられた話が詐欺だと確信したら、現地の検事当局または米国シークレットサービス事務所(USSS)にご連絡ください。
5. 出来すぎた話は、まず怪しいと心得てください。

ウエスタンユニオンはお客さまの大切な財産をお守りするために、詐欺防止を真剣に取り組んでおります。大切なお客さまが詐欺の被害に遭わないように、詐欺のさまざまな手口への用心を積極的に呼びかけております。

###